



調査レポート

Report

“昇進意欲”は年々減退！ ～若手社員の仕事に対する意識調査より抜粋～

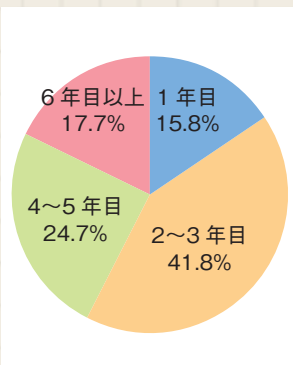
《調査目的》

会員企業における若手社員の定着やモチベーション向上に役立つため、若手社員が仕事に求めているものの実態を把握することを目的に実施。

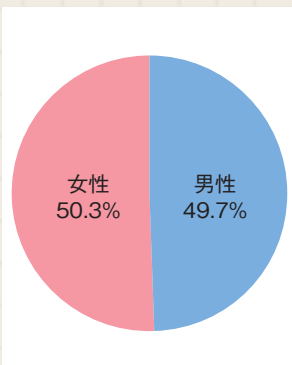
《調査概要》

- 調査時期
平成30年5月8日(火)～11日(金)
- 調査対象
会員企業に勤める20代の従業員
200名
- 回答数
158名 (回収率79.0%)

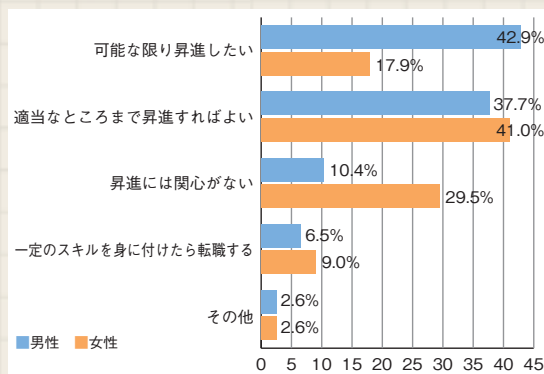
【入社年数グラフ】



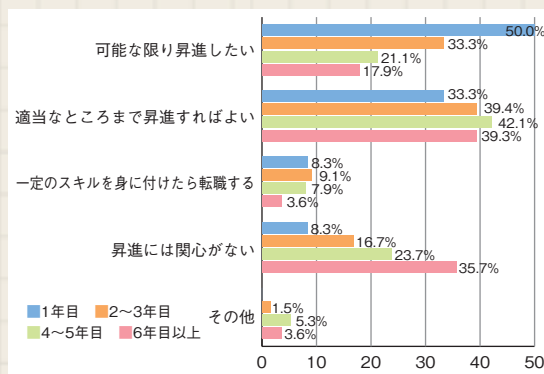
【性別グラフ】



【男女別 昇進志向】



【入社年数別 昇進志向】



当調査の中で、昇進志向について男女別に結果を見てみると、男性は「可能な限り昇進したい」が42.9%と4割以上を占め、上昇志向の高さが窺える。一方で、女性は「可能な限り昇進したい」が17.9%、「昇進には関心がない」が29.5%であり、若手社員の昇進志向では男女差が明確に表れる結果となった。女性の結果については、結婚・出産などで勤務先の会社から退職の可能性も視野に入れているなどの理由が考えられる。

また、入社年数別で見ると、「可能な限り昇進したい」が入社年数を増すごとに減少していき、一方で「昇進には関心がない」が増加している。入社以降、昇進意欲が年々減少することが読み取れる。中堅社員となりつつある彼らの昇進意欲の減退は企業の将来に関わるため、モチベーション向上の取り組みが求められる。

お問い合わせは・・・

福井商工会議所 会員サービス課

TEL 0776(33)8254